

硫黄島火山の地震活動*

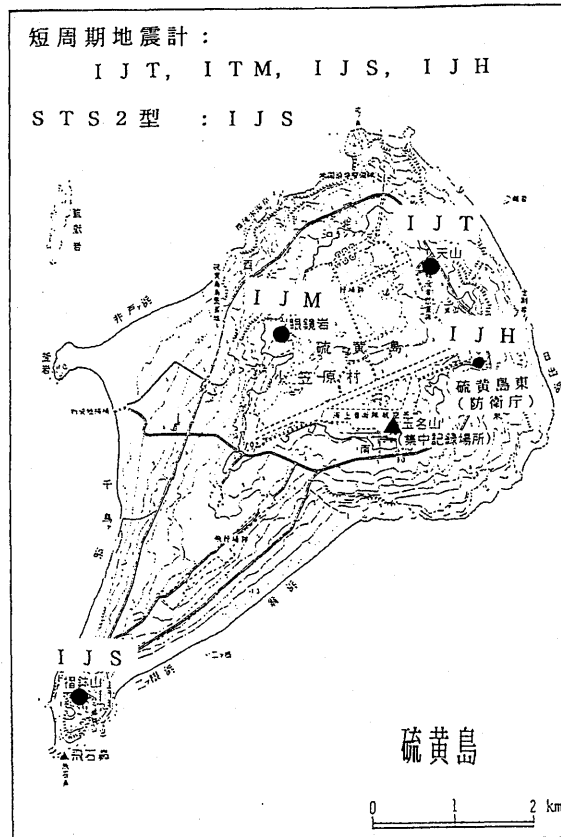
Seismic activity at Iwojima Volcano

防災科学技術研究所**

National Research Institute for Earth Science and Disaster Prevention

防災科学技術研究所では硫黄島において3観測点で定常地震観測を行っており、防衛庁による1観測点（硫黄島東）と併せて、火山活動の調査を行っている（第1図）。今回は1997年5月21日～9月30日の地震活動について報告する。

この期間においても従来通り、高周波が卓越する地震・低周波が卓越する地震・火山性微動が観測されているが（第2図）、発生頻度分布をみると（第3図）、活動は全般的に低調で、4月下旬からの活発な活動は終息に向かっていると考えられる。その中で比較的活動があったのは6月下旬～7月上旬で、高周波が卓越する地震は6月18日～22日にかけて計12個、7月3日～5日に計11個発生している。一方、火山性微動は6月29日に8個、7月4日～5日に8個観測されている。これ以降はときおり地震・火山性微動ともに発生するものの単発的である。



第1図 防災科学技術研究所の硫黄島火山活動観測網

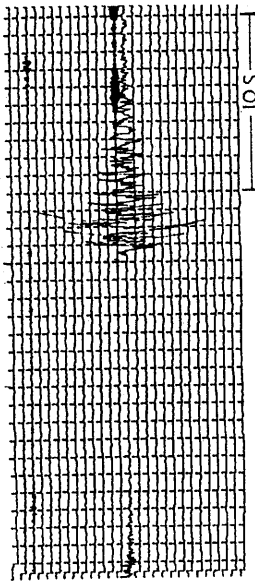
Fig.1 Volcanic activity observational network of NIED at Iwojima volcano.

* Received 25 Dec.,1997

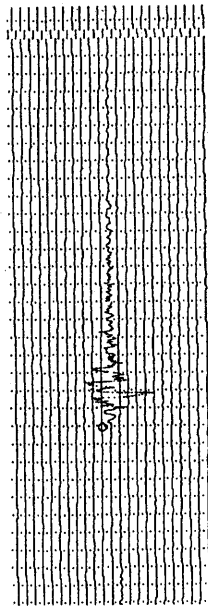
** 藤田英輔・鵜川元雄

Eisuke Fujita・Motoo Ukawa

高周波が卓越する地震 7/3 13:13:17

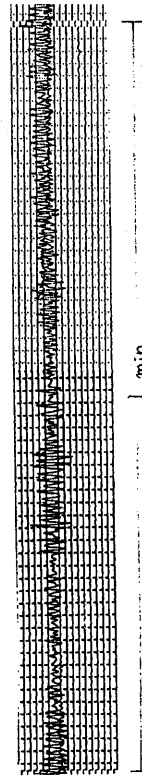


低周波が卓越する地震 7/3 11:22:38



火山性微動

6/29 02:05:38

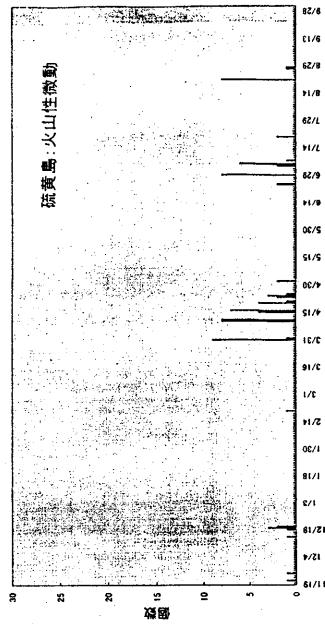
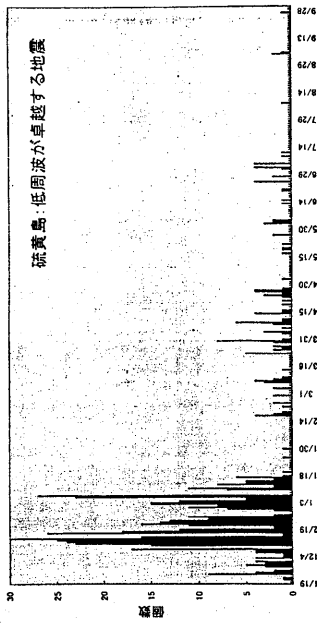
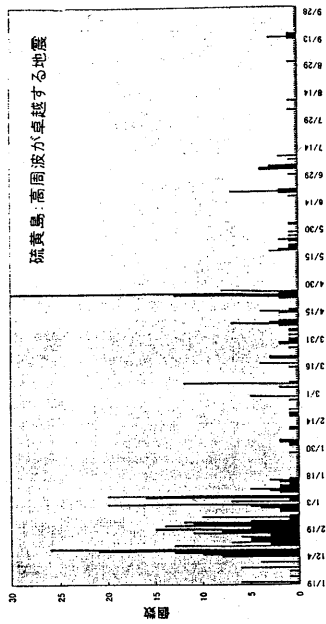


I J E 観測点
固有周期 1 Hz 地震計
上下動成分

第2図 硫黄島火山で観測された高周波が卓越する地震・低周波が卓越する地震および火山性微動

Fig. 2 Examples of high-frequency, low-frequency volcanic earthquakes and volcanic tremor observed at Iwojima Volcano.

硫黄島の地震・微動発生頻度分布 (96/11/19 ~ 97/9/30)



第3図 高周波が卓越する地震・低周波が卓越する地震・火山性微動の日別発生回数 (1996年11月19日 ~ 1997年9月30日)

Fig. 3 Daily numbers of high-frequency, low-frequency volcanic earthquakes and volcanic tremor (96/11/19 - 97/9/30).